

Software Design で Nix 連載をした

第 182 回 PHP 勉強会@東京

@takeokunn

Dec 11, 2025

#phpstudy

Agenda

1. 自己紹介
2. メインテーマ
3. Emacs 特集執筆
4. Nix 連載の誘い
5. サイクル
6. 執筆サイクル
7. 商業誌のメリット/デメリット

自己紹介



自己紹介

- たけてい @takeokunn
- テキストエディタコミュニティ所属
- Emacs, Org Mode, Nixあたりが好き
- 2025年8月に転職してPHP書いてない



余談 1: 湘南国際フルマラソン



余談 2: スライドは自作 Typst テーマで作ってる

- Google Slide から移行して初登壇なので見にくいかもしれません
- Dracula テーマのライト版の Alucard を採用してる
- GitHub Actions で公開してる
 - ▶ Org Mode → Typst → PDF → Hugo

メインテーマ



Software Design で Nix 連載をした

- 今年合計 6 月分 Software Design 寄稿しました
 - ▶ テキストエディタ特集 1 ヶ月分
 - ▶ 連載 5 ヶ月分
- 今後雑誌に寄稿する人にどういう感じなのか紹介します
 - ▶ 技術的なことは触れない

2025/12/18 最終回発売予定



The magazine cover features a large red 'Software Design' logo at the top. Below it, the title '認証技術の最前線' (Frontline of Authentication Technology) is prominently displayed in large blue letters. A subtitle 'Passwordless Authentication "Passkey"' is also present. The cover includes several sidebar sections: 'パスキー認証のしくみ' (How Passkey Authentication Works), 'Web APIテストの指針' (Guidelines for Web API Testing), 'その考え方のときで' (When thinking about it), '実践ガイド' (Practical Guide), 'RAGアプリケーション評価・改善の極意' (Extreme Evaluation and Improvement of RAG Applications), and '一步踏み出すための技術広報戦略の立て方' (How to Develop a Technical PR Strategy for Moving Forward). The date '2025年1月号' (January 2025 issue) is at the bottom right.

Software Design 2025年1月号

定価
1,562円（本体1,420円+税10%）

発売日 2024.12.18
判型 B5
頁数 184ページ
ISBN 978-4-297-14420-3 (電子)

› お問い合わせ
本書関連のお問い合わせ

Emacs 特集執筆



Zenn 記事

The screenshot shows a Zenn article page with the following details:

- Title:** Software Design 2025年3月号にEmacsについて書きました
- Published:** 2025/02/18に公開 | Updated: 2025/04/03
- Tags:** Emacs, Idea
- Content Summary:** Software Design 2025年3月号に「第3章：Emacs 拡張性に優れた、ハッカーのためのエディタ Lispがもたらす無限の自由さとは」というテーマで @tadsan と一緒に書きました。着手開始から校了まで計12ページ、約1ヶ月程度かけて執筆しました。
- Thumbnail:** A thumbnail image of the Software Design magazine cover featuring the article.
- Author Information:** take (Profile picture of a yellow bear), 無職, emacs, nix
- Actions:** バッジを贈る (Gift badge), バッジを贈るとは →
- Table of Contents:** Introduction, 全体の流れ, 寄稿まで

Software Design 2025年3月号

- あなたがエディタに求めるものは？ コードエディタ大研究
 - ▶ [Part1] 人気のエディタの魅力を深掘り
 - ▶ [Part2] エディタを極める理由

執筆までの流れ

- テキストエディタ特集が企画される
- tadsan に Emacs について書かないかと連絡が来る
- tadsan から一緒に書かないかと誘われる

特集執筆役割分担

- [take] 7~8割のクオリティで一気に書く
- [take] textlint を導入
- [take] スクリーンショットを用意する
- [tadsan] Emacs の歴史や Lisp について書く
- [tadsan] 全体的な文章の校正をする

Nix 連載の誘い

Nix 連載の誘い

- 「Nix で連載か単著か書けないか？」とメールで打診した
- 「Nix で連載しませんか?」という連絡が来た
- 目次案を出して企画を通した

目次案

2025-03-30-目次案

take edited this page on Apr 1 · [1 revision](#)

1. Nixの世界へようこそ — ソフトウェアエンジニアのための宣言的パッケージ管理入門

- 1.1. Nixって何者?
 - ざっくりNixの特徴と位置付け
 - 世界的に流行っていることも言及する
- 1.2. 宣言的な環境管理とは?
 - Nixの「宣言的」「再現性」とは何か
 - エンジニアの日常的な悩みと結びつけて解説
- 1.3. いわゆるパッケージマネージャーと何が違う?
 - apt, brew, pip, Dockerなどとの比較。似てるけど違うポイントをわかりやすく整理
 - /nix/store にビルド結果の全てが保存されて必要に応じてシンボリックが貼られる
- 1.4. どこで使える? 実際のユースケース
 - 開発環境構築 / CI/CD / Docker Alternative / インフラ管理 / 社内ツール管理など
 - 使われている事例を軽く紹介
- 1.5. どこで情報を得ればいいの?
 - 日本語コミュニティの紹介など

2. ちいさくはじめる Nix入門 - 実際にNixを使ってみよう

サイクル



サイクル

- 10 日頃まで: 初稿提出
- 20 日頃まで: レビュー、校正など
- 月末まで: 紙面 PDF にしてもらう
- 月末ぐらい: 印刷所に入稿
- 翌月 15 日くらい: 書店に並ぶ

サイクル(裏技)

- 真の締切がある
 - とにかく小まめに連絡を取れば取るほど真の締切がある
 - ちゃんと連絡を取ろう(超重要)
 - 兎にも角にもちゃんと連絡を取ろう(超重要)
 - 必ず「○日の△時ごろに xxx の作業ができるので□□□を終わらせます」って日時を明瞭にしよう

執筆サイクル

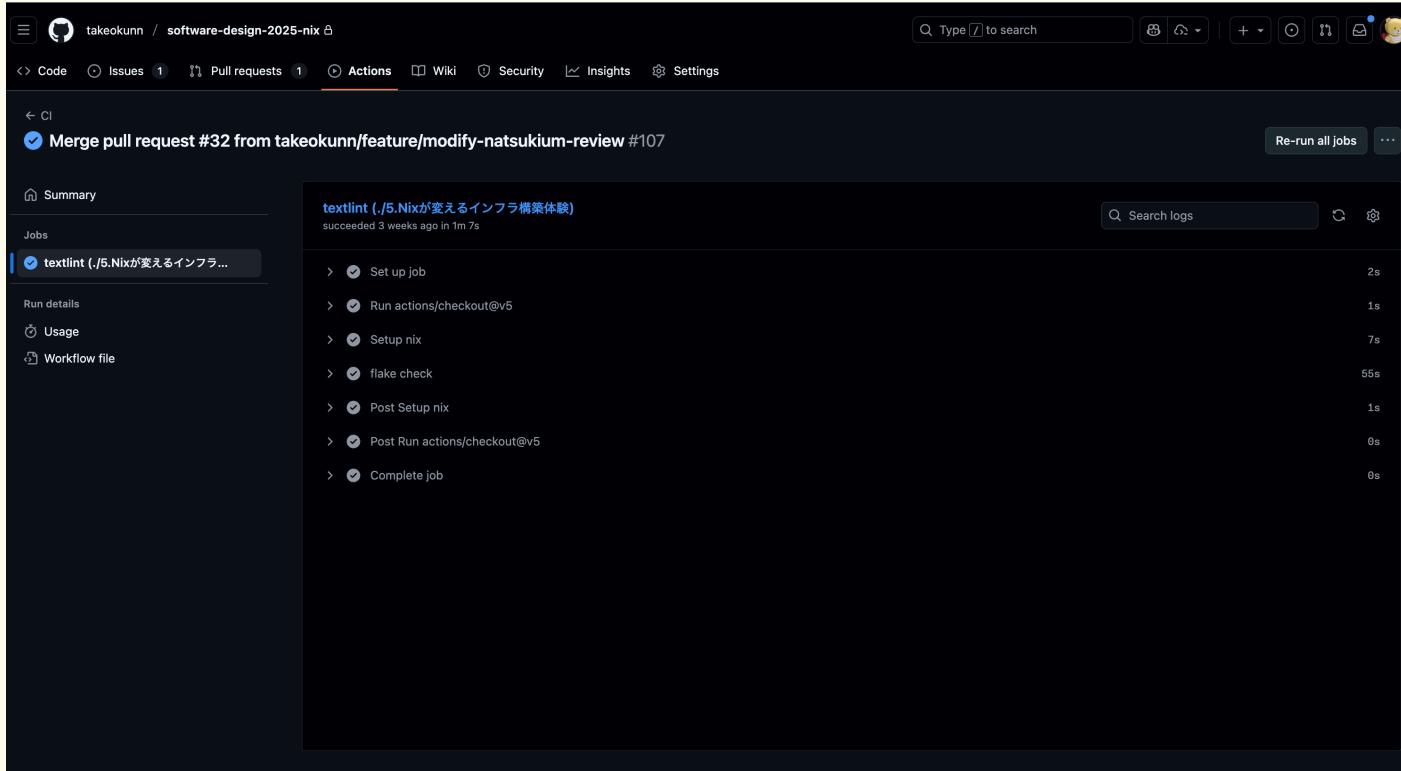
執筆サイクル

- 7~8割くらいのクオリティで書く
- 友人2人にガツツリレビューしてもらう
- 一気に直す
- SD編集担当にレビューしてもらう
- 一気に直す
- 誌面PDF上で微修正が入るので確認する

執筆の流れ

- 大見出し/小見出しを Gemini と対話して詰める
- 小見出しに書く内容をひたすらに箇条書きする
- 文章の流れがおかしくないか等を Claude Code と一緒に確認する
- 小見出しごとの分量を見積る
- 文章を一気に書く
- Claude Code にレビューしてもらいながら直す

textlint on GitHub Actions



レビューの流れ

- スタンス：要望は気軽に上げて、受け入れるかは俺が決める
- 友人2人にはDMチャネルで五月雨式に投げてもらう
- SD編集担当にIssueを作ってもらう
- 指摘内容を1commitずつ修正する
- 各個人の指摘をPRにして何を対応したのか明確にする

レビュー修正

[第5章] 吉岡さんフィードバック分修正 #29

Merged takeokunn merged 4 commits into `main` from `feature/modify-yoshioka-feedback` last month

Conversation 0 Commits 4 Checks 1 Files changed 2



takeokunn commented last month • edited

- 1点目: [7830258](#)
- 2点目: [1a75dfc](#) [e85f9b0](#)
- 3点目: [6d6d838](#)

😊

商業誌のメリット/デメ リット

商業誌のメリット

- プロの編集者の指摘を貰える
- Nix に興味のない不特定多数の人に読んでもらえる
- 満足感が個人ブログの比にならない
- 面白かったよーってフィードバックをもらえる

サイン会をした



商業誌のデメリット

- 一定のプレッシャーがある
- 月1はかなりエネルギーが必要
- 親や親戚にSNSのアカウントがバレる

チャンスがあれば書いてみるのをオススメ
します

ご清聴ありがとうございました